

地域企業

×岩手大学

×奥州連携フォーラム2024

脱炭素革命

～地域から描く新時代～

企業が持続可能なビジネスを築くためには、脱炭素・カーボンニュートラルへの取り組みが不可欠となってきています。

“なぜ、今脱炭素の取組が必要なのか？”

本フォーラムで、具体的な脱炭素のアプローチを学びそのソリューションについて共に考えませんか？

日時

11月11日(月)

講演 14:00-17:00 (開場13:30)

懇親会 17:15-18:45

参加料:無料 ※懇親会参加の場合は別途5,000円

会場

プラザイン水沢

〒023-0003

岩手県奥州市水沢佐倉河字後田29

TEL:0197-25-8811

定員

80名(対面のみ)

申込〆切:11月7日(木)

(定員になり次第受付終了)

※講演内容の詳細は
裏面をご覧ください

お申込みは
こちらから

<https://logoform.jp/f/R9yT0>



■メールでの申込の場合

- ①参加者氏名 ②企業・団体名 ③所属・役職
④電話番号 ⑤懇親会参加有無

を記載の上

kigyou1@city.oshu.iwate.jpまで送付してください。

【担当】熊谷潔・齋藤輝彦

☎ 0197-34-2332

次第

挨拶

14:00～14:10

奥州市長 倉成 淳
岩手大学学長 小川 智

岩手大学の取組

14:10～14:30

「(仮題) 岩手大学の改組を経た新たな歩み」
岩手大学 研究支援・産学連携センター
センター長 理事 水野 雅裕

基調講演

14:40～15:25

「(仮題) ものづくり企業を取り巻く脱炭素経営」
環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 脱炭素ビジネス推進室
環境専門調査員 東條 祐作氏

企業発表

15:25～15:45

「社員主体の脱炭素経営で会社を元気に！！」
株式会社 大和三光製作所 福島工場
営業部長 橋本 建一氏

情報提供

15:45～15:55

「中小企業基盤整備機構の脱炭素支援について」
中小企業基盤整備機構 東北本部 企業支援課
課長代理 小宮山 孝佳氏

(休憩10分)

16:05～16:55

パネルディスカッション
「(仮題) 地域から取り組む脱炭素とは？」

【注意事項】

- ・当日は、参加者同士の交流を図るため、参加者名簿を配布する予定です。申込者の氏名等を掲載させていただきますので、あらかじめご了承ください。
- ・当日、体調がすぐれない場合は、来場の自粛をお願いします。
- ・懇親会は参加費 5,000 円が別途必要です。当日会場にてお支払いください。
- ・メールにてお申し込みの場合、受信確認後折り返しご連絡します。送信後3日以上経っても連絡のない場合は未着の可能性がありますので、担当者までお問い合わせください。
- ・当日マスコミの取材が入る場合がありますのであらかじめご了承ください。

主催:奥州市 国立大学法人岩手大学

後援(予定・順不同):中小企業基盤整備機構東北本部、岩手県県南広域振興局、奥州商工会議所、前沢商工会、アテルイの里・胆江工業クラブ、水沢工業団地振興会、江刺工業団地企業協議会、前沢工業クラブ、本杉企業協議会、胆沢企業協議会、水沢鋳物工業協同組合、協同組合水沢総合卸センター、岩谷堂筆筒生産協同組合、いわて鋳造研究会、みちのく奥州イブニングサロン、奥州市企業誘致推進委員会